

- 問1 16世紀のドイツにおいて、ローマ教皇がサン・ピエトロ大聖堂の改築資金を集めるために販売していた「免罪符（贖宥状）」を批判し、聖書を中心とした信仰の重要性を説いて宗教改革を始めた人物は誰ですか。（2017年 大分県公立入試 類似）
1. カルヴァン 2. イグナチオ・デ・ロヨラ 3. フランシスコ・ザビエル 4. ルター
- 問2 織田信長が比叡山延暦寺を焼き討ちし、長島や越前の一方向一揆に対して大規模な攻撃を行った理由として、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。（2019年 島根県公立入試 類似）
1. 大名に匹敵する軍事力や経済的特権を持つ寺社勢力が、新しい統治体制を築く上での大きな障壁となったから。
2. 鉄砲などの最新兵器を独占していた寺社から、それらの技術を武力で奪い取る必要があったから。
3. キリスト教を国教として定着させるために、古い宗教である仏教を日本から完全に排除しようとしたから。
4. 仏教の教えが農民たちの労働意欲を低下させ、年貢の徴収が困難になることを恐れたから。
- 問3 1582年の本能寺の変以降、豊臣秀吉が全国を統一するまでの歴史的な流れを整理した記録において、1585年以降の出来事の説明として正しいものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）
1. 1585年に征夷大將軍に就任し、その直後に北条氏を滅ぼして関東を制圧した勢いで、1590年までに四国と九州の全域を占領した。
2. 1585年に太政大臣となり、京都に聚楽第を築いて天皇を招いた後、翌年の1586年には既に東北地方の奥州までを含む全国統一を完了させていた。
3. 1582年の直後に関白となり、まず関東の諸大名を服従させてから、1585年に関西地方の平定を開始し、1590年に九州を最後に統一した。
4. 1585年に関白に就任した後、天皇の権威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。
- 問4 1543年、ポルトガル人を乗せた船が九州の南方に位置する島に漂着したことで、日本に鉄砲が伝えられました。このとき、鉄砲が最初に伝えられた場所はどこですか。最も適切な地名を選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）
1. 堺 2. 種子島 3. 博多 4. 平戸
- 問5 奈良時代、人口の増加に伴う食料不足を解消するため、新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることを認めた法律を何といいますか。（2017年 秋田県公立入試 類似）
1. 地租改正法 2. 班田収授の法 3. 墾田永年私財法 4. 三世一身の法
- 問6 鎌倉幕府の支配を盤石にした北条義時と、天下統一を成し遂げた豊臣秀吉の政策について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
1. 北条義時は応仁の乱を鎮めて幕府の権威を回復し、豊臣秀吉は刀狩によって自らの軍事力を強化した
2. 北条義時は源頼朝から実権を奪って執権となり、豊臣秀吉は廃藩置県を行って中央集権化を進めた
3. 北条義時は地租改正を行って財政を安定させ、豊臣秀吉は北条氏を滅ぼして鎌倉に幕府を開いた
4. 北条義時は承久の乱後に朝廷への統制を強め、豊臣秀吉は兵農分離を進めて社会を安定させた
- 問7 「諸国の百姓が武器を持つことを禁止し、没収した武器は、京都に建立する大仏の釘やかすがいに利用する」という趣旨の説明を付けて行われた、安土桃山時代の政策を何といいますか。（2017年 長崎県公立入試 類似）
1. 太閤検地 2. 刀狩 3. 身分統制令 4. 楽市・楽座
- 問8 狩野永徳の作品として知られる、金色の背景に力強い筆致で獅子が描かれた「唐獅子図屏風」に代表されるような、当時の芸術作品に見られる傾向について述べた文として正しいものを選んでください。（2018年 和歌山県公立入試 類似）
1. 西洋の遠近法や油彩の技法を全面的に取り入れ、キリスト教の影響を強く受けた写実的な絵画が主流となった。
2. 大陸との交流が途絶えたことで、日本独自の優雅で洗練された貴族的な作風が確立された。
3. 武士や豪商の勢いを象徴するような、エネルギーに満ちた豪華で壮大な表現が好まれた。
4. 仏教の教えに基づき、現世の無常観や静寂を表現する控えめな色彩が多用された。
- 問9 14世紀から16世紀にかけてヨーロッパで起こった、古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとする運動を何と呼びますか。この運動は科学技術の発展を促し、後の大航海時代の到来や、日本への鉄砲・キリスト教の伝来の背景となりました。（2024年 富山県公立入試 類似）
1. ピューリタン革命 2. 産業革命 3. 宗教改革 4. ルネサンス
- 問10 「市に居住する者は自由に領内を往来してよい」「市場の税を免除し、自由な商売を行うことを認める」といった内容の布告を織田信長が出した目的として、最も適切なものはどれですか。（2024年 北海道公立入試 類似）
1. 城下町の商業を盛んにして、天下統一のための経済力を蓄えるため
2. 武器の使用を制限することで、農民による一揆を未然に防ぐため
3. 農民と商人の身分を明確に区別し、土地の所有権を確定させるため
4. キリスト教の布教を制限し、寺院の勢力を抑えるため
- 問11 16世紀後半から17世紀初めにかけて、ポルトガル人やスペイン人との間で行われた「南蛮貿易」に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2017年 秋田県公立入試 類似）
1. キリスト教の布教を伴いながら、鉄砲や中国産の生糸などが輸入された。
2. 琉球王国の中継貿易を通じて、東南アジアの特産品が日本に持ち込まれた。
3. 長崎の出島を窓口として、オランダや清との間でのみ行われた。
4. 勘合（符）を用いて正式な貿易船であることを証明し、明との間で行われた。
- 問12 16世紀半ばに新しい精錬技術が導入されたことで、島根県の石見銀山などの産出量は劇的に増加しました。この出来事が当時の日本の対外関係や世界経済に与えた影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 徳島県公立入試 類似）
1. 増産された銀を背景に、日本はイギリスやアメリカなどの欧米諸国から産業革命の機械を大量に輸入した
2. 銀の輸出を独占するために江戸幕府が鎖国を早め、外国船の来航を長崎の出島の上に制限した
3. 銀が不足していた日本国内を安定させるため、豊臣秀吉が全国の金山・銀山の私有を全面的に禁止した
4. 産出された銀がポルトガルなどの商人を通じて、中国（明）との貿易における決済手段として広く流通した
- 問13 16世紀のドイツにおいて、修道士のルターがローマ教皇の権威を否定し、聖書を中心とする信仰を説く「宗教改革」を始める直接のきっかけとなった出来事を選択してください。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
1. 十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇の権威が失墜したことで人々の不満が高まったこと
2. イタリアを中心に古代ギリシャやローマの古典文化を復興させようとする動きが広まったこと
3. オスマン帝国がビザンツ帝国を滅ぼし、イスラム教の勢力が東ヨーロッパまで拡大したこと
4. ローマ教皇がサン・ピエトロ大聖堂の改築費用を集めるために免罪符（贖宥状）を販売したこと

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ルター	ドイツの修道士であったルターは、金銭で罪が許されるとする免罪符の販売に対し、九十五ヶ条の論題を発表して公開質問を行いました。彼は教会の権威ではなく、聖書に記された神の言葉のみが信仰のよりどころであると主張し、これが後のプロテスタント諸派の形成につながりました。
問2	答え 1 大名に匹敵する軍勢力や経済的特権を持つ寺社勢力が、新しい統治体制を築く上での大きな障壁となったから。	中世以来、有力な寺院や一向宗の門徒集団は、武装した僧兵や広大な領地（荘園）、関所の設置による通行税などの特権を持っていました。これらは信長が目指した強力な中央集権的統治や自由な商業活動（楽市・楽座など）にとって大きな妨げであったため、信長はこれらの中世的特権を持つ勢力を武力によって解体しようとしていました。
問3	答え 4 1585年に関白に就任した後、天皇の権威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。	秀吉は1582年の本能寺の変の後、織田家内での地位を確立し、1585年に関白に就任しました。この地位を利用して四国（長宗我部氏）や九州（島津氏）を順次平定し、1590年に関東の北条氏を小田原攻めで滅ぼし、同年に東北（奥州）の諸大名も服従させたことで、全国統一を達成しました。この過程で関白という立場が、大名たちに服従を迫るための強力な外交手段となりました。
問4	答え 2 種子島	1543年に九州の南方にある種子島へポルトガル人を乗せた船が漂着した際、当時の島主が鉄砲を買い取ったことで日本にその技術がもたらされました。選択肢にある平戸は江戸時代初期の対外貿易港、堺や博多は中世から栄えた自由都市であり、鉄砲の生産地としても知られるようになりますが、最初に伝来した場所は種子島です。
問5	答え 3 墾田永年私財法	743年に発令されたこの法律は、自ら切り開いた土地（墾田）を永久に私有することを認めました。これにより、それまでの「公地公民」の原則が崩れ、貴族や寺社が広大な私有地である荘園を形成するきっかけとなりました。
問6	答え 4 北条義時は承久の乱後に朝廷への統制を強めて、豊臣秀吉は兵農分離を進めて社会を安定させた	北条義時は、承久の乱で後鳥羽上皇を隠岐へ配流し、朝廷に対する幕府の優位を決定づけました。一方、豊臣秀吉は刀狩や検地を通じて、武士は城下町に住み農民は村に住むという兵農分離を完成させ、近世社会の基礎を築きました。他の選択肢にある応仁の乱や廃藩置県、地租改正は時代背景が異なります。
問7	答え 2 刀狩	豊臣秀吉が行ったこの政策は「刀狩」と呼ばれます。単に武器を取り上げるだけでなく、没収した鉄を大仏造営に使うと称することで、農民からの心理的な抵抗を抑えようとする工夫が見られました。この政策は、土地調査である「太閤検地」と並んで、秀吉による全国支配の重要な基盤となりました。
問8	答え 3 武士や豪商の勢いを象徴するような、エネルギーに満ちた豪華で壮大な表現が好まれた。	安土桃山文化の美術は、戦国を勝ち抜いた武士の覇気や、経済的に躍進した豪商の活力を映し出しています。金箔を背景に用いる手法（金碧障壁画）は、部屋を明るく見せるだけでなく、所有者の富と権威を周囲に強く印象づける目的がありました。これに対し、簡素さを尊ぶ東山文化や、貴族的な国風文化とは対照的な、力強く装飾性の高い表現がこの時代の主流です。
問9	答え 4 ルネサンス	「再生」を意味するこの文化運動は、人間中心の自由な考え方を尊重するものでした。この時期に羅針盤などの科学技術が改良されたことで、ヨーロッパ人が海を渡ってアジアへ到達する大航海時代が始まり、最終的に日本への新しい技術や文化の流入へと繋がりました。
問10	答え 1 城下町の商業を盛んにして、天下統一のための経済力を蓄えるため	信長は、戦国大名としての勢力を拡大するために、流通の拠点となる城下町に多くの商人を集める必要がありました。税を免除し、従来の座のしがらみをなくすことで、物資の集散を活発にし、その経済力を軍事費や政治工作の資金源としました。
問11	答え 1 キリスト教の布教を伴いながら、鉄砲や中国産の生糸などが輸入された。	南蛮貿易は、大航海時代にアジアへ進出したポルトガルやスペインとの貿易を指します。ヨーロッパ側はキリスト教の布教と貿易を一体として進めており、日本には鉄砲やキリスト教に関連する西洋文化のほか、中国産の高品質な生糸などがもたらされました。オランダや清との貿易は、その後の江戸時代の「鎖国」体制下での特徴です。
問12	答え 4 産出された銀がポルトガルなどの商人を通じて、中国（明）との貿易における決済手段として広く流通した	当時、中国（明）では税を銀で納める「一条鞭法（いちじょうべんほう）」などが採用されており、銀の需要が非常に高まっていました。日本の石見銀山などで採掘された銀は、南蛮貿易や朱印船貿易を通じて東アジアに大量に流れ込み、絹織物などの高級品を購入するための国際的な決済手段として使用されました。これにより、日本は当時のグローバルな経済ネットワークにおいて重要な地位を占めていました。
問13	答え 4 ローマ教皇がサン・ピエトロ大聖堂の改築費用を集めるために免罪符（贖宥状）を販売したこと	当時のローマ教皇は、聖堂の改築資金を調達するために「購入すれば罪が許される」と称して免罪符を売り出しました。これに対し、ドイツのルターが「九十五ヶ条の論題」を発表して教会の姿勢を批判したことが、宗教改革の始まりとなりました。ルターは、人は免罪符の購入などの行為ではなく、信仰によってのみ救われると主張し、信仰のよりどころを聖書に求めました。